

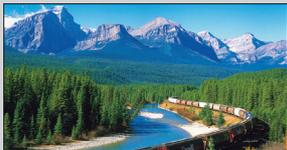
デジタル教科書指導案／地理的分野

1. 題材 p.36-37 寒い地域の暮らし
2. 目標 (1) 亜寒帯・寒帯の分布と気候の特色を理解できる。
(2) 亜寒帯・寒帯に暮らす人々の生活の特色を、気候との関わりから考察できる。

3. 章・節の評価規準例につながる指導のポイント

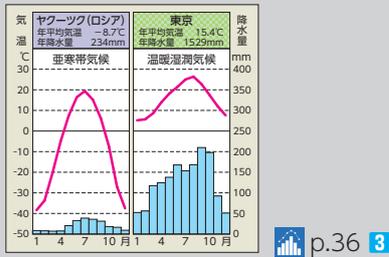
評価との関連	指導のポイント
知識・技能	・写真や雨温図などを活用し、亜寒帯・寒帯の分布の特色と気候の特色を理解している。
思考・判断・表現	・亜寒帯に暮らす人々の生活の特色を、シベリアの人々の衣食住に着目して、自然環境との関わりから考察している。

4. 指導過程

	学習内容・学習活動	資料・発問	留意点(○)・指導のポイント(◆)
導入	<p>1. 「雪に覆われた冬の市街地」の写真を題材にし、本時の課題をつかむ。</p> <p>2. 寒い地域で暮らす人々の生活の特色を予想し、学習課題への見通しを持つ。</p>	 <p>p.36 1</p> <p>写真から読み取れることを挙げてみよう。</p> <p>寒い地域に暮らす人々はどのような生活をしているのだろうか。</p>	<p>○ 高床になっている集合住宅の写真から、亜寒帯・寒帯の暮らしについて知っていることを発表させながら、本時への導入を図る。</p> <p>○ ヤクーツクの場所を地図帳で確認させる。</p> <p>○ 寒い地域で暮らす人々の生活の特色を予想させる。</p> <p>○ 「学習前の予想」へ記入させ、本時の学習展開への見通しを持たせる。</p>
学習課題：冬の寒さが厳しいシベリアでは、人々はどのような生活をしているのだろうか。			
展開	<p>3. 亜寒帯と寒帯の分布と景観の特色を理解する。</p> <p>(1) 亜寒帯と寒帯の分布</p> <p>(2) 亜寒帯と寒帯</p>	 <p>p.36 2</p> <p>亜寒帯と寒帯が分布する地域を説明してみよう。</p>  <p>p.28 8</p>  <p>p.28 7</p> <p>夏の亜寒帯と寒帯の景観の違いを挙げてみよう。</p>	<p>○ 亜寒帯と寒帯の分布する地域を資料から読み取らせる。</p> <p>◆ 南半球には亜寒帯が分布していないことに気付かせる。</p> <p>○ 寒帯と亜寒帯の夏の景観の違いを読み取らせる。</p>

4. 亜寒帯と寒帯の自然環境や生活の特色を理解する。

(1) 気候の特色

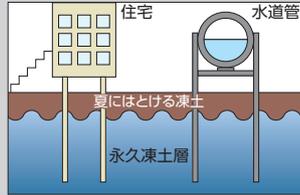


ヤクーツクの気候の特色を挙げてみよう。

(2) 住居と服装



p.37 4



p.37 8

永久凍土の地域では、なぜ、高床式にしているのか説明してみよう。



p.37 6



p.37 5

写真からヤクーツクの人々の住居と冬の服装の特色を説明してみよう。

(3) 食生活と農業



p.27 6



p.37 7

シベリアの人々は、どのようなものを食べているのだろうか。

5. ロシアの生活の変化を理解する。



「新しいスーパーマーケット」

シベリアの人々の生活の変化について説明してみよう。

○ 雨温図から、ヤクーツクの気候の特色を読み取らせる。

○ 写真から、ヤクーツクの人々の住居と冬の服装の特色を読み取らせる。

◆ 建物から出る熱によって永久凍土がとけて住宅が傾かないように、高床にして永久凍土の深いところまで柱を打ち込んでいることを理解させる。

◆ 冬の寒さに対応するため、二重窓や温水のヒーターが完備されていることや、厳しい寒さに対応するため、保温性の高い毛皮のコートや帽子を身につけていることに気付かせる。

○ 写真から、シベリアの人々の食料と農業の特色を読み取らせる。

◆ 魚が凍ったまま外で売られているほか、夏の間栽培した野菜を酢漬けにした保存食を作ったりするなどの工夫をしていることを理解させる。

◆ 交通網の整備に伴い、諸外国との交流が広がり、シベリアの人々の生活が変化してきていることに気付かせる。

6. 本時のまとめをする。

ヤクーツクの雨温図や、シベリアの人々の衣食住の様子から、寒い地域の暮らしを説明しよう。

◆ 寒い地域の暮らしの特色について、住居や服装、食生活の工夫に着目して説明できたか確認する。

7. 学習課題への振り返りの活動を行う。

「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。

○ 「学習後の振り返り」へ記入させ、「学習前の予想」と比較させる。